

ユニカール

ユニカールは、特殊なカーペット上でストーンを滑らすように投げ、円形の目標地点に、より近づけることを競うゲームです。

1979年にスウェーデンで開発され、1986年に日本で紹介されました。ルールが簡単で誰にでもすぐゲームを楽しむことができます。

用具

☆ストーン

3種類のサイズがある。

ジュニア（直径23cm、重量2kg）

スタンダード（直径27cm、重量3kg）

コンペティション（直径27cm、重量4.2kg）

☆スライドカーペット

3種類のサイズがあり、ストーンに対応している。

ジュニア（7m×1.4m）

スタンダード（10m×2m）

コンペティション（14m×2.8m）

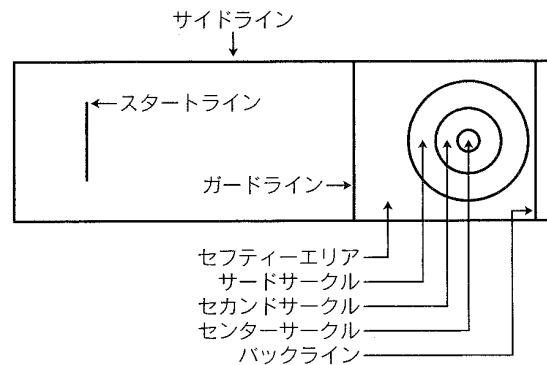
カーペットは、土の上、ほこりの多い地面は適さない。

☆その他

得点板、ワックス、収納袋、両面テープ。

場所（コート）

☆体育館、会議室、大広間など平坦な場所であればよい。



人数

☆3人対3人（トリプルス）または1人対1人（シングルス）で行う。

ルール（進め方）

- ① ジャンケンなどで先攻を決める。それ以降は前回に得点のあったチームが先攻する。前回が同点であった場合、先攻、後攻の順序は前回と同じ。
- ② 1人が1個ずつのストーンを持ち、両チームのプレイヤーは交互にストーンを投げる。全員が投げ終わって得点を計算する。これを6回繰り返す。

- ③ チーム内での投げる順番は自由。
- ④ 投球するプレイヤーに対し、チームメイトは投げる方向や作戦をアドバイスしてもよい。

	
運動量	★★
技能	★★★
準備	★★★

【無効となるストーン】

- ① スタートラインを越えたり、踏んだりして投げたストーン。
- ② 滑らせず転がしたストーン。
- ③ ガードラインを完全に越えていないストーン。
- ④ バックライン、サイドラインを完全にはずれたストーン。

【得点の数え方】

- ① サークルに触れていないストーンは無得点で、センターサークルに1番近いストーンのチームがサークル内にいくつあるかによって得点を計算する。

◇1ポイント (図1)

センターサークルに1番近いストーンがあるとき。

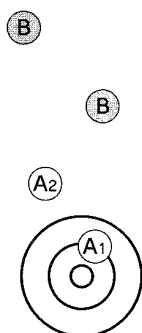
◇2ポイント (図2)

センターサークルに1番近いストーンと、2番目に近い同チームのストーンがあるとき。

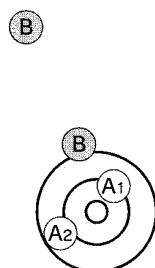
◇3ポイント

センターサークルに1番近いストーンと、2番目に近い同チームのストーンと、3番目に近い同チームのストーンがあるとき。

〈図1〉

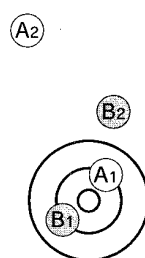


〈図2〉

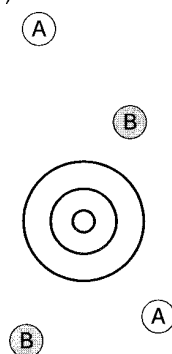


- ② 両チームセンターサークルに1番近いストーンが、センターサークルから等距離 (図3) であったときは、引き分けとなり、その回は0対0となる。また、両チームのいずれかのストーンとも、サークルに触れていない場合 (図4) も、0対0となる。

〈図3〉



〈図4〉



【投球方法】

☆まず右手 (右利きの場合) で、胸のあたりまでストーンを持ち上げ、ねらいを定める。右手でストーンのグリップを握って、ストーンの滑走面は上に向ける。このとき、左手でバランスをとるように軽く支える。(図5) 次に遠心力を利用するために、大きくバックスイングをする。(図6) ストーンの重さを利用するために、左足を1歩踏み出し、低い姿勢で足元から滑らすように投げる。(図7)

